

プレス発表資料

平成23年 3月23日
独立行政法人 防災科学技術研究所

「ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム」 Webサイトの開設と各種情報の協働発信 ～研究成果の社会還元の一環として～

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災（東北地方太平洋沖地震等）において、被災地の災害対応や復旧・復興に役立つ信頼できる情報を、全国のさまざまな機関や個人の方々と協働して集約・作成・発信する「ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム」を開設しました。（<http://all311.ecom-plat.jp>）

具体的には、当研究所が開発した「eコミュニティ・プラットフォーム」を活用し、各種地図・地理空間情報の配信や利用、地震動や土砂災害等の災害情報、震災疎開・避難の受け入れ活動支援等を行います。

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

【内容に関するお問い合わせ】

独立行政法人防災科学技術研究所
災害リスク情報プラットフォーム
研究プロジェクト
リスク研究グループ
長坂、臼田、田口
電 話：029-863-7546

【連絡先】

独立行政法人防災科学技術研究所
企画部広報普及課
佐竹、山科
電 話：029-863-7783
F A X：029-851-1622

「ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム」 Web サイトの開設と各種情報の協働発信 ～研究成果の社会還元の一環として～

1. 趣旨

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災（東北地方太平洋沖地震等）において、被災地の災害対応や復旧・復興に役立つ信頼できる情報を、全国のさまざまな機関や個人の方々と協働して集約・作成・発信する「ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム」を開設しました。（<http://all311.ecom-plat.jp>）

具体的には、当研究所が開発した「e コミュニティ・プラットフォーム」を活用し、各種地図・地理空間情報の配信や利用、地震動や土砂災害等の災害情報、震災疎開・避難の受け入れ活動支援等を行います。

今後、国、自治体、民間事業者、NPO、学術団体、個人など多くの方々の参加・協力をいただき、社会全体が協働して被災地及び被災地を受け入れている地域や団体の情報支援に継続的に取り組んでゆきます。

なお、本プラットフォームは、国の社会還元加速プロジェクトに位置づけられている「災害リスク情報プラットフォーム」の研究成果を、実際の災害対応支援に活用するものです。

2. Web サイトの運営体制（敬称略、順不同）

3月22日12時現在、下記のような体制で運営を行っています。他に個人での協力者もおられます。なお、協力者・協力団体は当サイトから常時募集を行っております。

■サイト URL	http://all311.ecom-plat.jp/
■サイトの運営	独立行政法人 防災科学技術研究所 当研究所が開発したオープンソースのシステム「eコミュニティ・プラットフォーム」を用いて、サイトを構築・運営しています。
■協力団体 (データ・コンテンツ)	データの提供面で協力いただいています。提供いただいたデータはこのサイトから情報を発信しています。 ・独立行政法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) ・株式会社 エヌ・ティ・ティ・エムイー(NTT-ME)
■協力団体 (サーバ・クラウド環境)	サイトの設置面で協力いただいています。クラウド型でアクセス集中時の負荷低減などのご対応をいただいています。 ・日本アイ・ビー・エム株式会社 ・OSGeo 財団日本支部 ・ニフティ株式会社 ・株式会社 ブロードバンドタワー(BBT)
■協力団体 (利用機器調達)	情報利用のための機器調達の面でご支援いただいています。 ・深谷レジリエンス研究所 ・シーマ・ラボ・ジャパン株式会社
■協力団体 (サイト構築支援)	サイトの構築においてご支援いただいています。 ・株式会社 つくばマルチメディア ・株式会社 デジタルアース・ラボ ・株式会社 ナブラ・ゼロ ・株式会社 ファルコン
■協力団体 (情報・運営支援)	情報集約・発信面で協力いただいています。 ・特定非営利活動法人 茨城レスキューサポートバンク(IRB) ・特定非営利活動法人 NPO 愛知ネット ・株式会社 コムポート ・つくばコミュニティ放送株式会社 ・特定非営利活動法人 遠野・山・里・暮らしネットワーク ・特定非営利活動法人 ながおか生活情報交流ねっと ・三菱スペースソフトウェア株式会社 ・特定非営利活動法人 レスキュー・サポート九州 ・株式会社 レスキューナウ
■協力ネットワーク	・東日本大震災支援全国ネットワーク（調整中） ・情報支援プロボノ・コンソーシアム（iSPC）（仮称）（調整中）

3. 情報発信・協働の内容

2011年3月21日15時現在、下記のような体制で運営を行っています。なお、情報登録および協力者・協力団体はサイトから常時募集を行っております。

●地図・地理空間情報

災害対応に有用な各種地図・地理空間情報を集約しています。データが公開されているものについては、eコミマップで直接閲覧が可能です。また、衛星画像・空中写真・交通情報・避難所マップ（作成中）等を本サイトより提供します。

●地震・津波に関する情報

この地震の観測データ、強震動データ、地方公共団体で観測されたデータ、地震・津波被害のとりまとめなどの情報を発信しています。

●土砂災害に関する情報

この地震では、東日本の多くの場所で土砂災害が発生しています。ここでは土砂災害に関連する情報を集約しています。

●生活に関する情報

地震による直接的な被害は勿論、遠隔地にも大きな影響が出てきています。避難、原子力関係、交通、ライフラインなどの情報を集約・発信しています。

●要援護者・福祉に関する情報

要援護者に関する支援の方法や取り組み、福祉関係の情報を集約・発信しています。

●避難所マップ作成・提供（準備中）

現地で稼働する避難所を示す地図を協働で作成中です。

●各種団体の活動サイトの構築・運営支援（準備中）

災害対応を行う各種団体の活動サイトの運営を支援するサイトを提供します。

●震災疎開支援サイトの構築・運営支援（準備中）

疎開避難者の受け入れ団体の登録と、被災自治体・社協等が受け入れ団体を検索するためのサイトを提供します。

●防災科研現地対応ページ

防災科研では、現地の災害対策本部やボランティアセンターの支援、地震観測機の調査等を行っています。

4. 画面イメージ

: サイトトップページ

: 地図画面

5. 詳細について

状況は時々刻々と変化しています。プレスリリース時点と現状が異なる場合もございますが、予めご了承ください。

詳細は、ALL311 のサイト「ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム」(<http://all311.ecom-plat.jp>) をご覧下さい。

また、ご質問等は、risk_office@bosai.go.jp にお問い合わせ下さい。